

# 議会の同意を得て 新体制がスタート

安平町にふるわわしき  
教育を田舎してこめたし



農島滋 教育長

私なりに最近の教育を巡る状況を考えてみますと、家庭の経済格差拡大の影響が、子どもの学力の二極化に及ぼす社会構造に懸念を抱いております。

このような中において、恒久平和のメッセージを尊びながら、学校教育と社会教育がさらに融合し、人間教育を目指す教育の目的は、不変であると考えております。

また、社会の変化に適応でくる人材を育てていくという

この度、安平町教育委員会の教育長に就任した豊島でございます。

これからも、微力ではありますが、瀧町長を支え、本町の教育の振興・発展のために全力を尽くしてまいりたいと考えております。

略歴  
生年月日 昭和24年10月8日生 56歳  
現住所 安平町追分青葉1丁目61番地  
学歴 昭和43年 北海道追分高等学校卒業、同48年 高崎市立高崎経済大学経済学部経済学科卒業  
職歴 昭和48年 北海道警察勤務、同49年 北海道警察退職、同年追分町役場勤務、平成8年 企画財政課長 同16年 追分町教育委員会教育長 同18年 安平町教育委員(暫定)

こととも時代の要請でございま  
す。

今後、皆様方の声に謙虚に  
耳を傾けながら、議員各位な  
らびに関係機関・団体などの  
ご協力、そして、ご支援をい  
ただきながら、町民の負託に  
応えられるよう、職員の先頭  
に立つて、安平町らしい教育  
を進めてまいりたいと考えて  
おりますので何とぞよろしく  
お願ひ申し上げます。

7年という在任期間で  
したが、重要な懸  
案事項を解決し、  
世紀の合併に  
向けて、ご協力  
をいただきまし  
た早来、追分両町の  
皆様方には心から感謝由



ら瀧町長を中心に幅  
田助役、田上助役、  
豊島教育長、そし  
て役場の全職員  
が一致団結して、  
素晴らしい活力  
のある安平町を築

この月4月2日をもって町長職を退任いたしました。在任中は町民皆様の格別のご厚情とご支援を賜り、無事職務を全うすることができましたことを、心から厚くお礼申し上げます。

歳出の元帳が見直しによる削減と、さまざまな財源の創出による歳入の確保を図っていくことが求められてくると痛感しています。

皆様方には心から感謝申し上げます。

ご存知のように、地方交付税の見直しや税源移譲の問題などが浮上し、今後の自治体の行政運営を左右しかねない状況です。

税収の大幅な伸びの望めない中、一方では高齢化医療や福祉の充実など大きな負担が伴つてきて います。

今は大変な時期かもしれません。しかし将来、町民の皆様が合併して良かったと感じる安平町になることを心からご期待申し上げます。

7年間本当にありがとうございました。

これからの地方行政は、

安平町長職務執行者

(田早来町長)  
出 口 明